

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 岡山スイキュウ株式会社			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 700-0944 岡山市南区泉田 3 7 1 - 1		
本票作成	部署名：総務部						
主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業				
事業の概要	岡山県下の5営業所に車両を約300台配置し貨物運送業、倉庫業を行っている。 従業員：約570名						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	倉富物流センター			岡山市中区倉富 3 6 7 - 4		
	②	瀬戸内物流センター			瀬戸内市長船町土師 1 6 8 - 1		
	③	泉田営業所			岡山市南区泉田 3 7 1 - 1		
	④	早島物流センター			都窪郡早島町矢尾 8 1 2 - 6		
	⑤	備前物流センター			備前市香登西 1 7 7 - 1		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 283 台)						

計画期間	令和 7 年度 ~ 令和 8 年度 (2 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満	
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)			目標年度 (令和 8 年度)						
	11,361 t CO ₂			11,247 t CO ₂						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量					
	①	倉富物流センター			6,775 t CO ₂					
	②	瀬戸内物流センター			2,680 t CO ₂					
	③	泉田営業所			1,193 t CO ₂					
	④	早島物流センター			327 t CO ₂					
	⑤	備前物流センター			272 t CO ₂					
					t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率(%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

コドライブや運行の効率化、従業員に対して節電意識の教育や設備の修繕等を行い省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

本社管轄の専任指導官が、定期的に各営業所へ出向きエコドライブ等の指導強化。管理部門を設置し、部門長をトップとした管理体制のもと環境改善を推進する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全営業所	最新規程適合車の導入 省エネ運転講習会を受講させる（管理者含む） 走行キロ数よりエンジンオイルやエレメント類を適切に交換 照明設備の変更（蛍光灯等のLED化） 冷暖房使用時の温度を標準化 OA機器のスリープモード、省エネモードの活用 電力使用量の可視化による節電の意識付け
倉富物流センター・泉田営業所	冷凍庫冷却設備交換

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全営業所	最新規程適合車の導入 冷暖房使用時の温度を標準化 OA機器のスリープモード、省エネモードの活用 電力使用量の可視化による節電の意識付け
倉富物流センター	冷蔵冷凍庫冷却設備交換

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--